

各 位

会社名 株式会社プロジェ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 森田 宏 文
(コード番号：3114 名証・大証第二部)
問合せ先 取締役 管理部長 坂本 鐵 雄
電話番号 (03) 5777-5152

当社の親会社 ステラ・グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 古川 善 健
(コード番号：8206 大証第二部)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社では、下記の理由により、平成21年2月期におきまして特別損失を計上いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上の理由および内容

①貸倒引当金繰入額 約259百万円 (連結)

当社100%子会社の株式会社グローバルコーポレーション(東京都港区：代表取締役社長 鷹司通昭 以下「グローバル」という)は、当社元代表取締役である田中大輔氏(以下「田中氏」という)に対する貸付金307百万円の一部について、田中氏との間で当社株式4,759,690株(発行済株式総数の13.48%相当)により代物弁済を受けることで合意いたしました。

- ※ 当社株式4,759,690株の時価は47,596,900円(平成20年12月2日の終値 @10円)であるため、貸付金307百万円との差額約259百万円を貸倒引当金繰入額として計上するものです。田中氏の借入金307百万円の用途は、平成18年10月に田中氏が保有していたグローバル株式をプロジェに売却した際の納税資金であります。

②子会社貸付金債務超過分損失 約259百万円 (個別)

グローバルは債務超過状態であるため、上記特別損失の計上に伴い、グローバルに対する貸付金について、債務超過分損失として約259百万円を計上いたします。

- ※ なお、上記特別損失はいずれも金銭の直接支出を伴わないものである旨、念のため申し添えさせていただきます。

本件につきましては、平成20年6月5日付「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」にて記載のとおり、当初は田中氏の保有する当社株式4,759,690株を当社が307百万円(単価@64円50銭)で取得し、その代金をもってグローバルからの貸付金と相殺する予定でありました。

しかし、その後株価が大幅に下落したため自己株式取得を延期(平成20年8月11日付「自己株式取得の延期に関するお知らせ」ご参照)し、田中氏側と協議を進めてまいりましたが、株価がさらに下落してしまったこと、且つ不動産業界をはじめ企業の倒産が相次ぎ、景気の後退が一段と進んで回復の見通しも不透明である状況、さらには田中氏側の資産状況等に鑑み、貸付金の一部について当社株式により返済を受け、差額についてはその回収の可能性を保守的に見積もり、貸倒引当金繰入額を計上するものです。

2. 今後の見通し

田中氏側とは、今後改めて本件につきまして協議を行う予定であります。

本件による平成21年2月期業績予想については、現在精査中につき、判明し次第お知らせいたします。

<ご参考>

本日開示の「自己株式の取得に関するお知らせ」「主要株主の異動に関するお知らせ」及び「代表取締役の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

以上